

第10回自然公園研究会 開催案内

テーマ

国立公園のインバウンドを考える

(テーマ設定の意図)

政府が昨年度末に取りまとめた「明日の日本を支える観光ビジョン」に基づき、環境省では、国立公園満喫プロジェクトを推進しており、2020年を目標にインバウンド対応の取組を計画的・集中的に実施し、日本の国立公園を世界の旅行者が長期滞在したいと憧れる旅行目的地にしていくという取組を行っております。そこで、これからの国立公園におけるインバウンドを考えるにあたり、これまでの国立公園のインバウンド施策や計画を振り返り、情報共有・意見交換ができればと考えています。

日時

2017年5月22日(月) 13:30~17:00

会場

公益財団法人日本交通公社 会議室 **※2016年8月22日(月)より下記の住所に移転いたしました。**
〒107-0062 東京都港区南青山 2-7-29 日本交通公社ビル ※東京メトロ「青山一丁目駅」から徒歩5分

プログラム

13:30	開会
13:35~14:30	報告1: 1930年代の国際観光ホテルと日本のリゾート 砂本 文彦 氏 (神戸女子大学 教授)
14:30~15:25	報告2: 戦前期の国立公園における観光資源とその価値観 水内 佑輔 氏 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
15:25~15:35	休憩
15:35~16:10	報告3: 国立公園満喫プロジェクトについて 笹渕 紘平 氏 (環境省自然環境局国立公園課専門官)
16:10~17:00	議論 コーディネーター: 土屋 俊幸氏 (東京農工大学大学院農学研究院教授)
17:00	閉会

※報告1・2: 50分発表+5分質疑応答、報告3: 30分発表+5分質疑応答

※プログラムは、諸事情により変更になる場合もございますので、予めご了承ください。

申し込み・お問い合わせ

参加ご希望の方は、ご所属、お名前、ご連絡先（Eメール若しくは電話番号）を添えて、下記事務局宛てに5月15日（月）迄にお申し込みください。

公益財団法人日本交通公社 自然公園研究会事務局

メール：shizen@jtb.or.jp TEL：03-5770-8440／FAX：03-5770-8359

※2016年8月22日（月）から事務所移転にともない、電話番号およびFAX番号が変更となりました。メールアドレスに変更はありません。

※個人情報につきましては、本研究会のご案内等、当財団が定める個人情報の利用目的の範囲内で利用させていただきます。当財団の個人情報の取扱いについての詳細はホームページ（<http://www.jtb.or.jp/>）をご覧ください。

（会場地図）

〒107-0062 東京都港区南青山二丁目7番29号 日本交通公社ビル

※最寄駅：東京メトロ銀座線、半蔵門線、都営大江戸線「青山一丁目駅」5番出口から徒歩3分



・青山通りからお越しの方・・・

東急不動産のビルをくぐり、レストラン『NARISAWA』の前を通る公開空地を通り抜けると正面左側が日本交通公社ビルとなります。

・外苑東通りからお越しの方・・・

コンビニエンスストア『ポプラ』の角を西に曲がり、2つめの交差点を約10m通り過ぎますと左側に日本交通公社ビルがございます。

